ELMO

パン・チルト・ズームカメラ

# PTC-400HD-A

# 取扱説明書

■ ご使用に先だち取扱説明書をよくお読みください。
■ 万一の際に備え、本取扱説明書は大切に保存してください。

# 安全上のご注意

**安全にお使いいただくために－必ずお守りください**

この「安全上のご注意」は、本機を正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために守っていただきたい事項を示しています。
ご使用前によく読んで大切に保管してください。
次の表示と図記号の意味をよく理解してから本文をお読みください。

| | |
|---|---|
| ⚠ **警告** | **この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。** |
| ⚠ **注意** | **この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。** |

## 図記号の意味

| | |
|---|---|
| ⚠ | 名称：注意<br>意味：注意（しなければならないこと）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。 |
| 🛇 | 名称：禁止<br>意味：禁止（してはいけないこと）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。 |
| ❗ | 名称：強制<br>意味：強制（必ずすること）を示すもので、具体的な注意内容は近くに文章や絵で示します。 |
| | 名称：風呂場・シャワー室での使用禁止<br>意味：製品を風呂場やシャワー室で使用することで火災・感電などの損害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。 |
| | 名称：接触禁止<br>意味：接触すると感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。 |
| | 名称：分解禁止<br>意味：製品を分解することで感電などの傷害が起こる可能性を示すもので、図の中に具体的な禁止内容が描かれています。 |
| | 名称：電源プラグ・ACアダプタをコンセントから抜け<br>意味：使用者にACアダプタをコンセントから、またはUSBケーブルをパソコンから抜くように指示するもので、図の中に具体的な指示内容が描かれています。 |

# ⚠ 警告

| | |
|---|---|
| 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするとき、すぐに AC アダプタをコンセントから抜く。異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。<br>煙などが出なくなるのを確認して、販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。 | |
| 万一、機器の内部に水などが入った場合は、まず電源プラグ・ACアダプタをコンセントから抜く。ただちに販売店にご連絡ください。<br>そのまま使用すると火災・感電の原因となります。 | |
| 万一、異物が機器の内部に入った場合は、まずACアダプタをコンセントから抜く。ただちに販売店にご連絡ください。<br>そのまま使用すると火災・感電の原因となります。（特にお子様のいる環境ではご注意ください。） | |
| 万一、画面が映らないなどの故障の場合には、ACアダプタをコンセントから抜く。それから販売店に修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。 | |
| 万一、機器を落とすなどによりキャビネットなどを破損した場合は、ACアダプタをコンセントから抜く。それから販売店に修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。 | |
| この機器の裏ぶた、キャビネット、カバーは外さない。<br>内部には電圧の高い部分があり、感電の原因となります。<br>内部の点検・整備・修理は、販売店にご依頼ください。 | |
| この機器を改造しない。<br>火災・感電の原因となります。 | |
| 電源プラグ・ACアダプタのコードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。<br>そのまま使用すると火災、感電の原因となります。 | |
| 電源プラグ、ACアダプタは必ず付属品を使用する。<br>火災・感電の原因となります。 | |
| 付属の電源コード・ACアダプタは本機専用です。<br>他の機器には使用しないでください。 | |
| 電源プラグの刃や取り付け面にほこりが付着している場合は、機器本体の電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてから、ほこりを取り除く。<br>電源プラグの絶縁低下により、火災の原因となります。 | |
| 表示された電源電圧（交流100V）で使用する。<br>表示された電源電圧以外では、火災・感電の原因となります。 | |
| 天井取り付け（天吊り）などの設置工事は、特別な技術が必要となります。<br>正しく工事が行われないと、落下によりけがや事故の原因となります。<br>専門の技術者または販売店にご依頼ください。 | |

# ⚠警告

| | |
|---|---|
| ACアダプタのプラグの刃や取付面にほこりが付着している場合は、<br>ACアダプタ本体を抜いてから、プラグ上のほこりを取り除く。<br>ACアダプタのプラグの絶縁低下により、火災の原因となります。 | |
| 雷が鳴り出したら本体、接続ケーブル、電源プラグ・ACアダプタなどには触れない。<br>感電の原因となります。 | |
| 風呂場、シャワー室などの水がかかるおそれのある場所、湿度の高い場所で<br>使用しない。<br>火災・感電の原因となります。 | |
| ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かない。<br>落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。 | |
| この機器に水を入れたり、ぬらしたりしない。<br>火災・感電の原因となります。<br>雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特にご注意ください。 | |
| ぬれた手で電源プラグ・ACアダプタを抜き差ししない。<br>感電の原因となることがあります。 | |
| 電源プラグ・ACアダプタの上に重いものを乗せたり、コードを本機の下敷きにしたり<br>しない。<br>コードが傷ついて、火災・感電の原因となります。（コードの上を敷物などで覆う<br>ことにより、それに気づかず、重い物を乗せてしまうことがあります。） | |
| 電源プラグ・ACアダプタを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、<br>引っ張ったり、加熱したりしない。<br>コードが破損して火災・感電の原因となります。 | |
| 電源コードやACアダプタコードをACアダプタ本体に巻きつけたり、結んだり、<br>小さく束ねたりしないでください。<br>コードが破損して火災・感電の原因となります。 | |
| この機器に水が入ったり、ぬらしたりしない。<br>火災・感電の原因となります。雨天、降雪中、海岸、水辺での使用は特に<br>ご注意ください。 | |
| 本機の上に花瓶・水の入った容器・薬品などを置かない。<br>こぼれたり、中に入ったりした場合、火災・感電の原因となります。 | |
| 本機およびACアダプタはカーペットや布団の上に置いて使用しない。<br>内部に熱がこもり、火災の原因となります。 | |
| 本機およびACアダプタはテーブルクロスや布などをかぶせない。<br>内部に熱がこもり、火災の原因となります。 | |
| 電池の使い方を誤ると、電池の破裂・液もれにより、火災・けが・製品が腐食する<br>原因となることがあります。次のことを守り、安全にお使いください。<br>・釘を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたりしない。<br>・強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない。 | |

# ⚠ 注意

移動させる場合は、必ずACアダプタをコンセントから抜く。
外部の接続コードを外したことを確認のうえ、移動してください。
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

お手入れの際は、安全のためACアダプタをコンセントから抜いて行う。
感電の原因となることがあります。

この機器を長期間、ご使用にならないときは、安全のため必ずACアダプタを
コンセントから抜く。
火災の原因となることがあります。

お手入れの際は濡れた布やアルコール、ベンジン、シンナーなどの溶剤を
使用しない。
水が中に入ったり、ケースが劣化したり割れるなどして感電の原因となります。

電池の使い方を誤ると、電池の破裂・液もれにより、火災・けが・製品が腐食する
原因となることがあります。次のことを守り、安全にお使いください。
・指定の電池以外は使用しない。
・電池から液がもれた場合は、もれた液を布などで拭き取り、新しい電池と交換する。
　もれた液が手などに付着した場合は、すぐに水で洗い流してください。
・交換時期がきたら、電池をすぐに取り出す。
・長期間使用しないときは、電池を取り出す。
・電池は加熱したり、火や水の中に投げ込んだりしない。
・極性(＋、－)を正しく入れる。
・電池を廃棄するときは、地域の回収ルールに従ってください。

電源プラグ・ACアダプタを抜くときは、コードを引っ張らない。
コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。
必ず、電源プラグ・ACアダプタを持って抜いてください。

電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込む。
差し込みが不完全ですと発熱したり、ほこりが付着したりして火災の原因となる
ことがあります。また、電源プラグの刃に触れると感電することがあります。

ACアダプタのプラグは根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントに
接続しない。
発熱して火災の原因となることがあります。販売店や電気
工事店にコンセントの交換を依頼してください。

湿気やほこりの多い場所に置かない。
火災・感電の原因となることがあります。

調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気・水滴が当たるような場所に置かない。
火災・感電の原因となることがあります。

電源プラグ・ACアダプタのコードを熱器具に近づけない。
コードの被ふくが溶けて、火災、感電の原因となることがあります。

| ⚠ 注意 | |
|---|---|
| リモコンから取り外した電池は、小さなお子様の手の届くところに放置しない。<br>小さなお子様が電池を飲み込むと、のどに詰まらせることがあります。<br>万一、飲み込んだ場合は、直ちに医師にご相談ください | ⃠ |
| 排気口からは温風が吹き出すため、次のものを置かないでください。<br>・スプレー缶（熱で缶内の圧力が上がり、爆発の原因となります。）<br>・金属（高温となり、事故やけがの原因となります。）<br>・観葉植物やペット<br>・熱で変形したり、悪影響を受けたりするもの | ⃠ |
| レンズを直接太陽に向けない。<br>太陽光など、強い光の当たる場所に置かないでください。<br>光が焦点に集まって火災になる場合があります。 | ⃠ |
| 設置および配線工事には経験と技術が必要ですので販売店<br>にご相談ください。 | ⚠ |
| 購入後、定期的な点検や内部の掃除を販売店にご相談ください。<br>機器の内部にほこりがたまったまま、長い間掃除をしないと火災や<br>故障の原因となることがあります。 | ⚠ |

# 使用上のご注意

■ 付属品以外のACアダプタは絶対に使用しないでください。

■ 付属の電源コード・ACアダプタは本機専用です。他の機種に使用しないでください。

■ 電源コードは、販売した国に合わせたものが付属されています。日本国内で販売された製品に付属のACアダプタは、必ずAC100V、50Hz または 60Hz でお使いください。

■ 電源コードやACアダプタコードをACアダプタ本体に巻きつけたり、結んだり、小さく束ねたりしないでください。コードが破損して火災・感電の原因となります。

■ 本機に電源スイッチはありません。保守・メンテナンスの際は、必ずACアダプタをコンセントから抜いてください。

■ AC アダプタは保守・メンテナンスできる場所に設置してください。

■ 本機は屋内専用モデルです。屋外ではご使用になれません。

■ 保管にあたっては直射日光のあたる所、暖房器具の近くに放置しないでください。
変色、変形、故障の原因となることがあります。

■ 高圧電線や動力源の近くで使用しないでください。
高圧電線や動力源の近くで使用すると、妨害を受ける場合があります。

■ 湿気やほこりの多い場所、潮風のあたる場所、振動の多いところには置かないでください。
使用上の環境条件は次のとおりです。
温度：（推奨）−10℃～40℃ （動作）−10℃～50℃
湿度：30%～90%（結露しないこと）

■ 本機の清掃は、乾いた布で拭いてください。
シンナーやベンジンなど揮発性のものは使用しないでください。

■ カメラレンズを直接太陽あるいは強い光に向けないでください。
撮影不能になることがあります。

■ 電池についてのご注意
・長時間使用しないときは、取り出してください。
・充電式電池（Ni−Cd）は使用しないでください。
・新旧、異種の電池を混用しないでください。
・充電したりショートしたりしないでください。

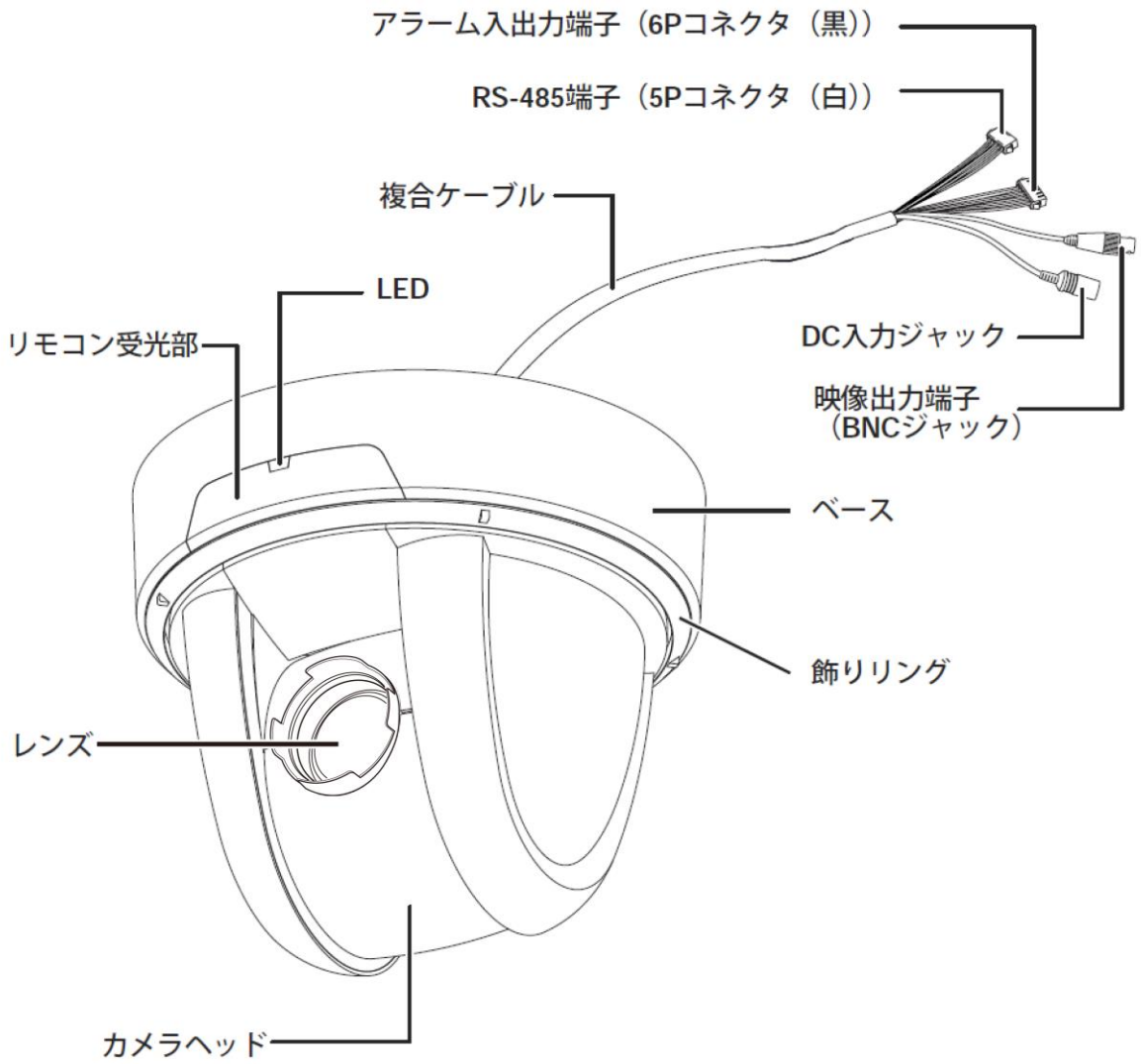
■ 本機は天井設置専用モデルです。
設置の際は、専用の取付金具を使用し、本取説 P.12～P.15 を参考にして、落下防止など、安全性を十分に確認してください。

# もくじ

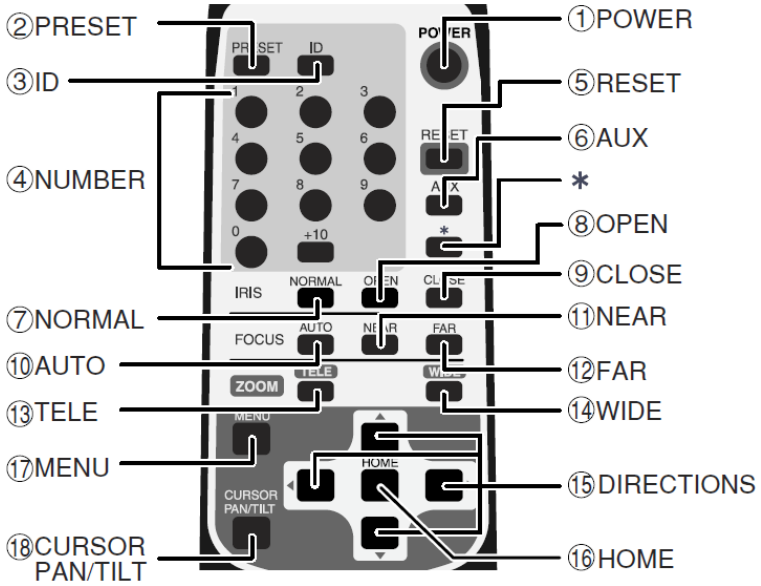
**安全上のご注意** ..... 2
**使用上のご注意** ..... 7
**もくじ** ..... 8
１．各部の名称と働き ..... 9
２．ワイヤレスリモコン ..... 11
３．設置方法 ..... 12
**［1］天井取付方法** ..... 12
**［2］複合ケーブルを本機背面へ出す方法** ..... 14
４．操作方法 ..... 16
**［1］電源のON／OFF** ..... 16
**［2］カメラ電源のON／OFF** ..... 17
**［3］パン･チルトの操作** ..... 18
**［4］レンズ動作** ..... 18
**［5］プリセットの操作** ..... 20
**［6］外部機器制御** ..... 21
５．ＩＤ番号（ＲＥＭＯＴＥ　ＩＤ） ..... 22
６．ＯＳＤ(オン・スクリーン・ディスプレイ)による設定 ..... 23
７．アラーム入出力の設定 ..... 29
**［1］アラーム入力** ..... 29
**［2］アラーム出力** ..... 29
８．RS-４８５の設定 ..... 30
**［1］終端抵抗の設定** ..... 30
**［2］ID アドレスの設定** ..... 30
９．各種モードの設定 ..... 31
**［1］RSU-400HD-A のリモコン延長制御を使用する場合** ..... 31
**［2］設定の初期化** ..... 31
１０．故障かな？と思ったら ..... 32
１１．仕様 ..... 34
１２．付属品 ..... 36
１３．別売オプション ..... 37
１４．保証と修理サービスについて ..... 38

# 1. 各部の名称と働き

● 本体



● ワイヤレスリモコン




［注］「⑱ CURSOR PAN/TILT」ボタンは使用しません。

| ボタン名称 | | | 機能説明 | 参照ページ |
|---|---|---|---|---|
| ① | POWER | | カメラ電源を ON/OFFします。 | ☞P.17 |
| ② | PRESET | | プリセットポジションを登録する際、使用します。 | ☞P.20 |
| ③ | ID | | 複数台カメラを使用の際、ID 番号を設定します。 | ☞P.22 |
| ④ | NUMBER | | プリセットポジションを実行する際、使用します。 | ☞P.20 |
| ⑤ | RESET | | カメラヘッドの位置を再調整します。 | ☞P.18 |
| ⑥ | AUX | | アラーム出力〈2〉よりアラーム信号が出力されます。<br>あらかじめ OSD モード設定が必要です。 | ☞P.21 |
| ⑦ | IRIS | NORMAL | 常時輝度レベルが標準状態となるようにレンズ絞り（IRIS）が自動的に調整されます。 | ☞P.19 |
| ⑧ | | OPEN | 輝度レベルが明るくなります。 | ☞P.19 |
| ⑨ | | CLOSE | 輝度レベルが暗くなります。 | ☞P.19 |
| ⑩ | FOCUS | AUTO | 常時フォーカスが合っている状態となるようにフォーカスが自動的に調整されます。 | ☞P.19 |
| | | ＊ | ボタンを押したとき、一度だけフォーカスが自動的に調整されます。 | ☞P.19 |
| ⑪ | | NEAR | フォーカスを手前側に移動します。 | ☞P.19 |
| ⑫ | | FAR | フォーカスを遠方側に移動します。 | ☞P.19 |
| ⑬ | ZOOM | TELE | ズームイン（望遠側）します。 | ☞P.18 |
| ⑭ | | WIDE | ズームアウト（広角側）します。 | ☞P.18 |
| ⑮ | DIRECTIONS | | カメラヘッドの向きを可変させます。OSD 上のカーソル操作で使用します。 | ☞P.18, 23 |
| ⑯ | HOME | | ホームポジションへ移動します。OSD上のカーソル操作で使用します。 | ☞P.18, 23 |
| ⑰ | MENU | | OSD表示をON/OFFします。階層メニューでは1つ前の画面に戻ります。 | ☞P.22, 23 |

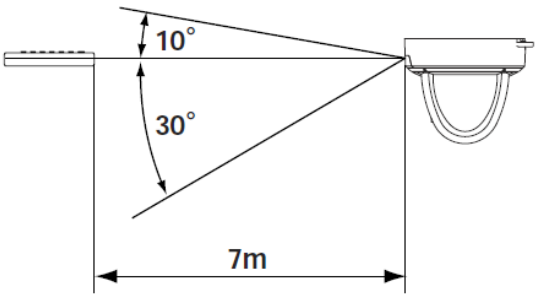
## 2. ワイヤレスリモコン

ワイヤレスリモコン（以下、リモコン）の赤外線発光部をカメラ本体前面にある受光部に向け、
希望する動作のボタンを押します。
受信可能範囲は下図を参照してください。

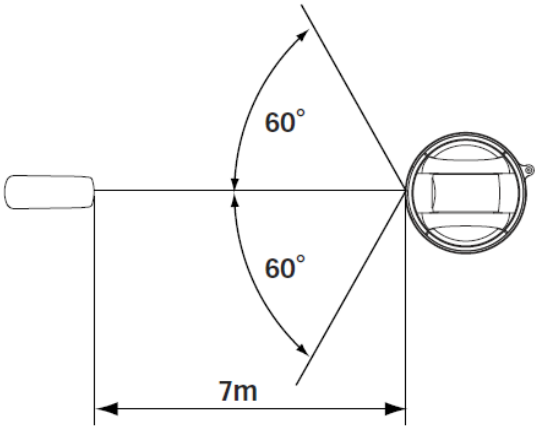
● **受信可能範囲**

距離：受光部正面から約7m以内
角度：受光部正面より左右約 60°、上約 10°、下約 30° 以内

真横から見た図




真下から見た図




**［注］ 太陽光やインバータ蛍光灯の近くなど、周囲の状況により受信可能範囲が短くなったり、受信しないことがあります。その場合は受信側の設置場所を変更するか、太陽光などを遮るなどの対処をしてください。**

● **電池についてのご注意**

リモコンの裏面にある[▼]のマークを矢印の方向へ押して電池ケースカバーを外します。
電池ケース内にある向きの表示（＋/－）に従い、単 4 電池 2 個を入れてください。

**［注］ 極性（＋/－の向き）には十分注意してください。**
**［注］ 電池は必ず単4電池を使用してください。**
**［注］ 少なくとも年に一度は電池を交換してください。**
**［注］ 付属品の電池は最初の動作確認用のものです。有効使用期間は保証しておりません。**

● **複数台のカメラをリモコンで操作する場合**

ID 番号設定 P.22 を参照願います。

# 3. 設置方法

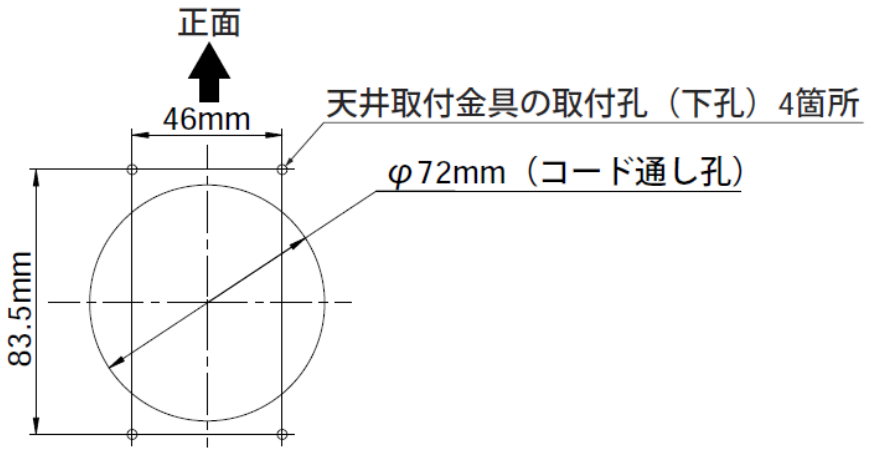
## [1] 天井取付方法

**[注] 本機を持ち運ぶ際は必ずベース部分をお持ちください。**

**[注] カメラヘッドのパン・チルト回転部を手で動かさないでください。故障の原因になります。**

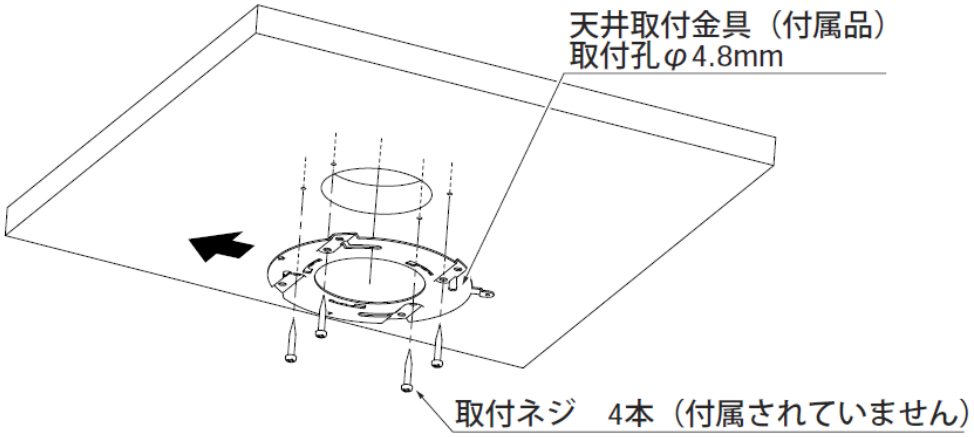
（1） 天井取付金具の取付け

1. 本機を設置する場所（天井）に、取付孔およびコード通し孔を開ける。




| | |
|---|---|
| ⚠ 警告 | 本体・天井取付金具を合わせた質量は約900gです。取付ける天井は、本体・取付け金具を合わせた質量に十分耐えられるかどうかを確認してください。十分な強度がないと、落下してけがの原因となります。 |

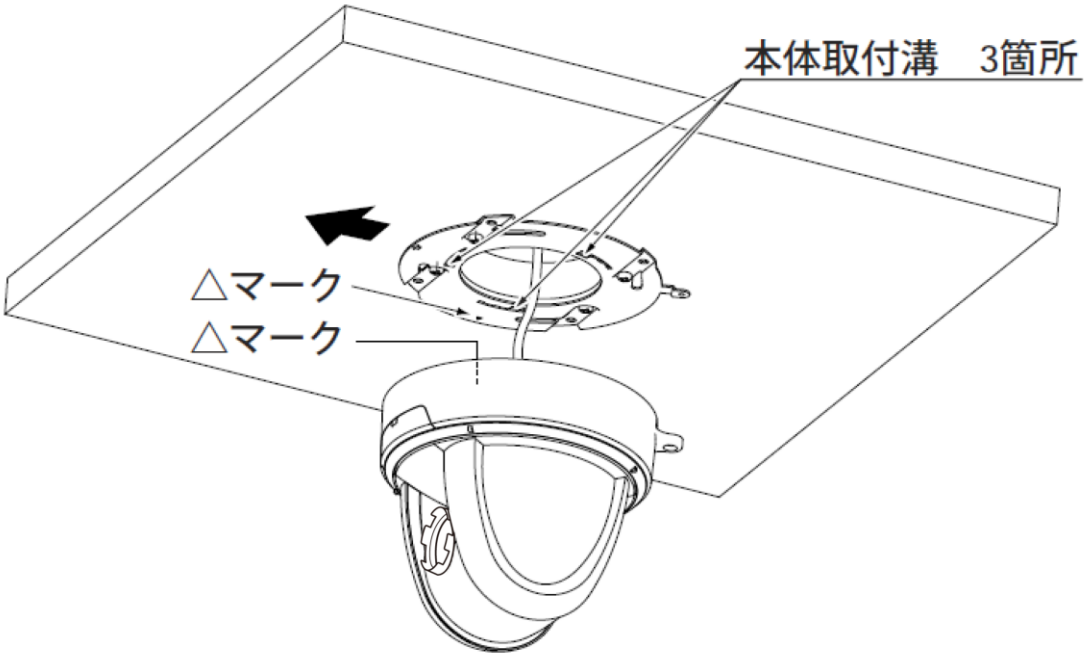
2. 天井取付金具（付属品）を取付ネジ4本（付属されていません）で、しっかりと固定する。

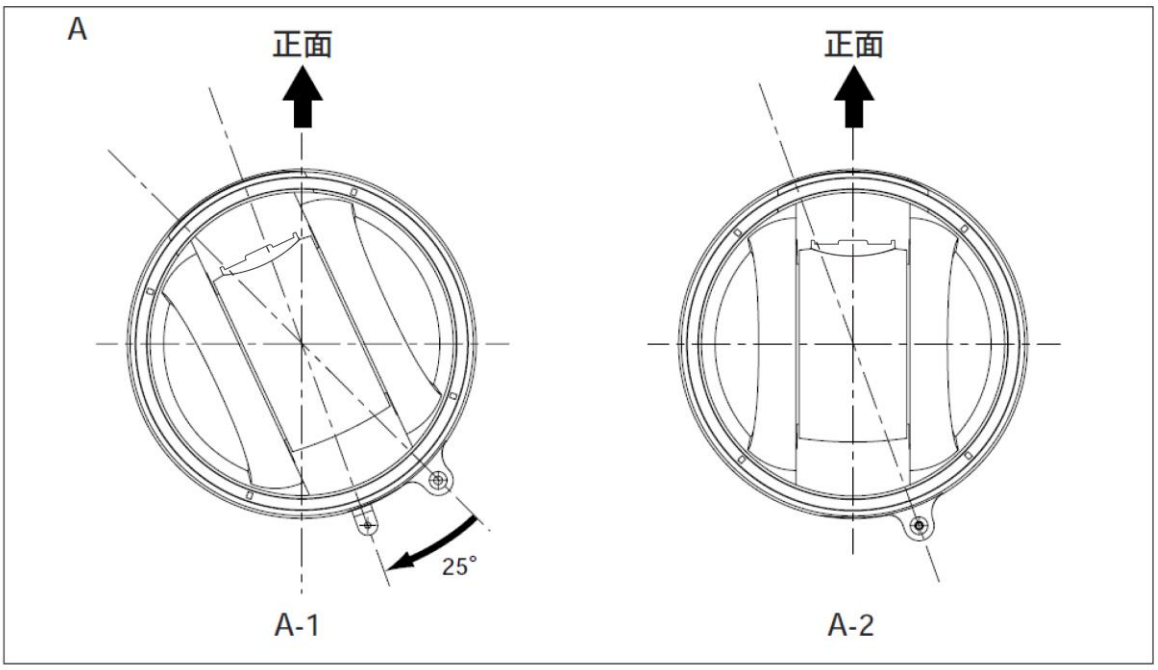



| | |
|---|---|
| ⚠ 警告 | 金具取付ネジはしっかりと締め付けてください。<br>しっかりと締まっていない場合、落下してけがの原因となります。 |

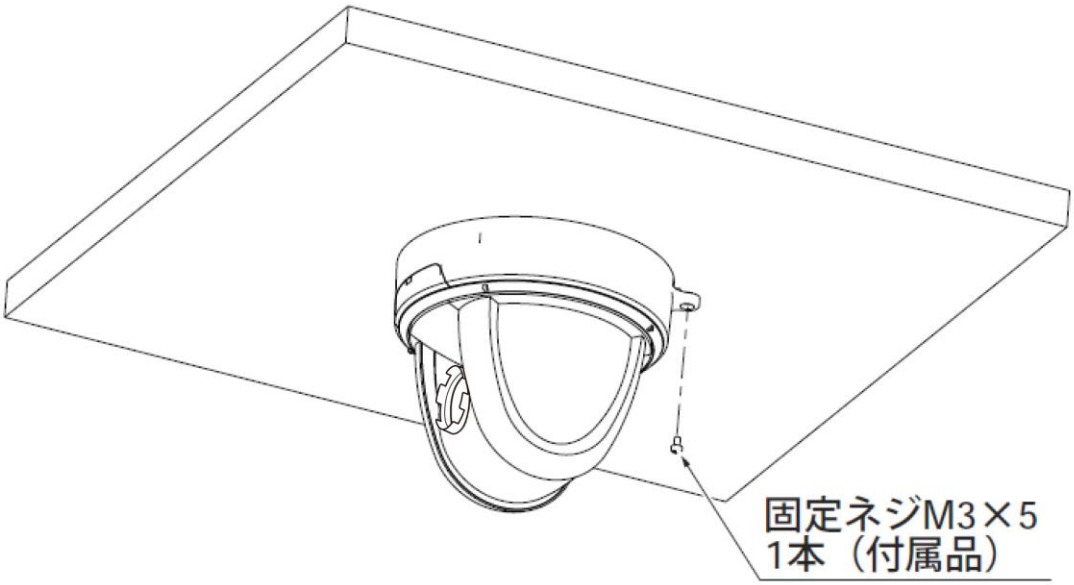
（2） 本機の天井取付金具への取付け

1. 天井取付金具の[△]マークと本機裏の[△]マークの方向を合わせ、天井取付金具の溝（3箇所）へ本機裏の爪部（3箇所）を差し込み時計回りへ25° 回転させます。（A参照）



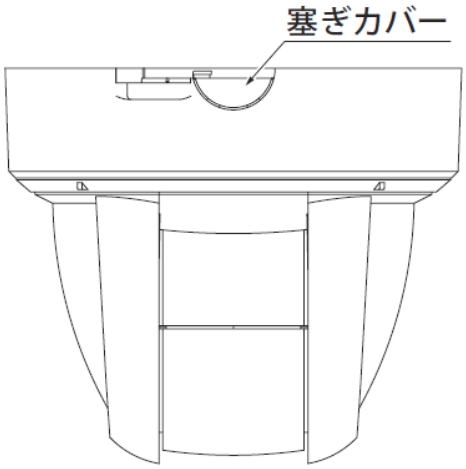



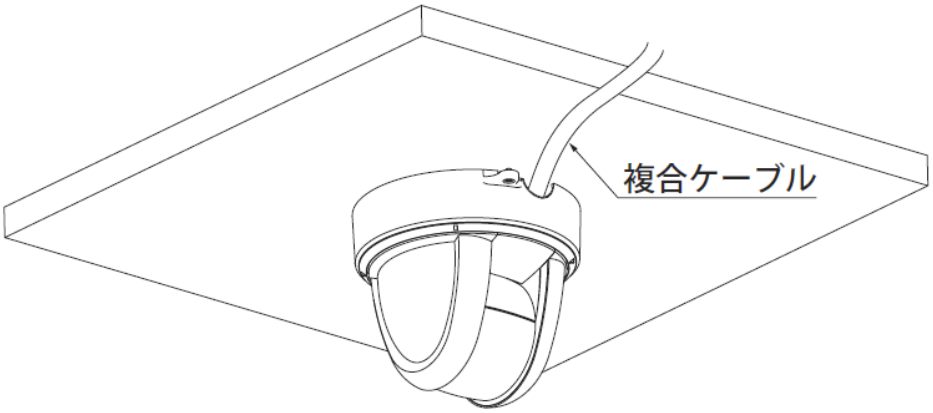
2. 本機と天井取付金具を固定ネジ（付属品）で固定します。



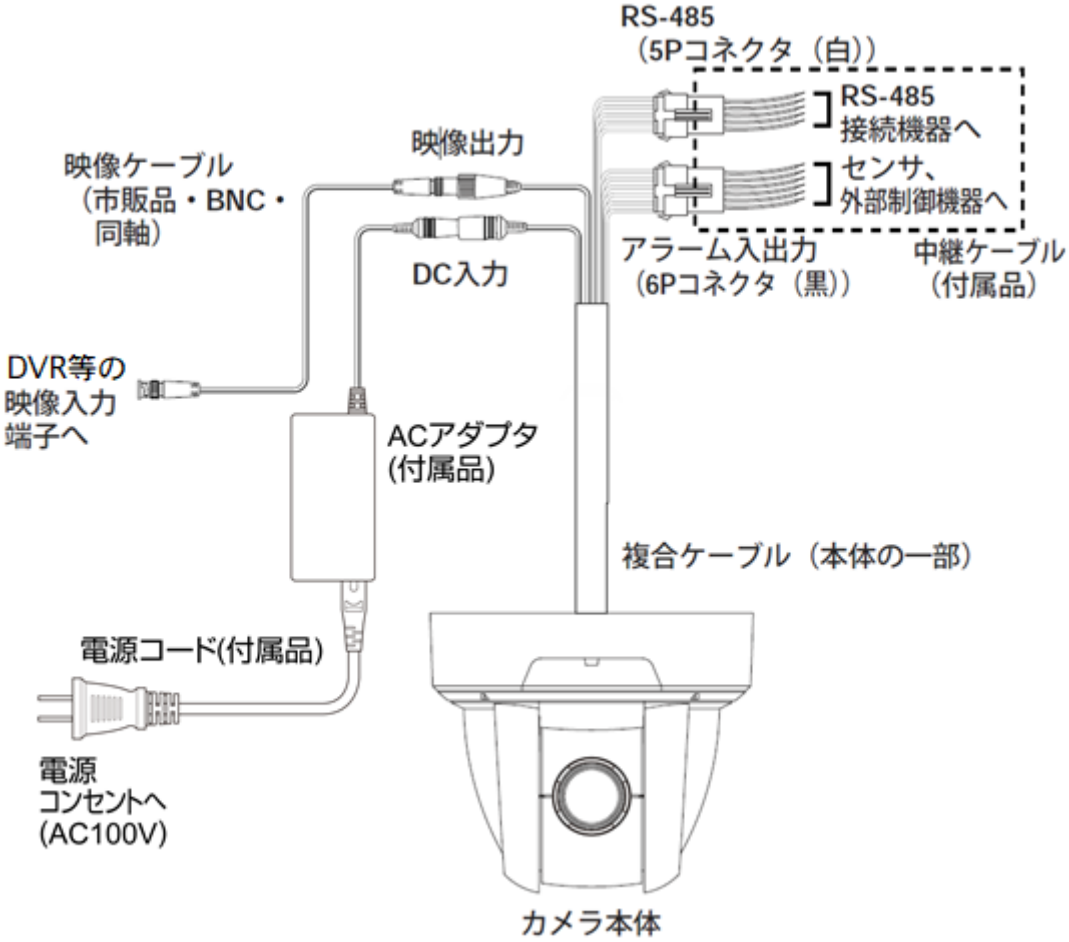

**［2］ 複合ケーブルを本機背面へ出す方法**

（1） 本機ベース背面の塞ぎカバーをペンチ等ではさみ取り除き、複合ケーブルを本機背面より出す。



● 接続のしかた




RS-485 端子（5P コネクタ（白））

| ピン番号 | 端子名 | コード色 |
|---|---|---|
| ① | DATA（＋）IN | 茶 |
| ② | DATA（－）IN | 赤 |
| ③ | DATA（＋）OUT | 橙 |
| ④ | DATA（－）OUT | 黄 |
| ⑤ | GND | 緑 |

アラーム入出力端子（6P コネクタ（黒））

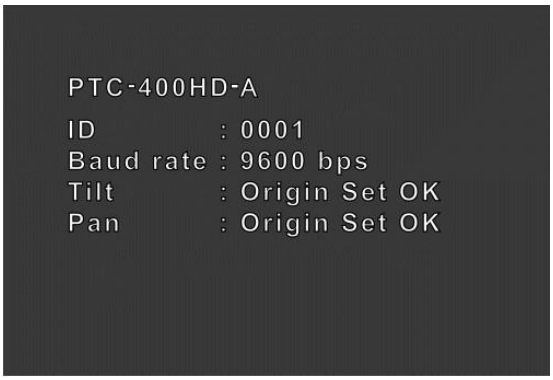
| ピン番号 | 端子名 | コード色 |
|---|---|---|
| ① | ALARM IN1 | 青 |
| ② | GND | 紫 |
| ③ | ALARM IN2 | 灰 |
| ④ | GND | 白 |
| ⑤ | ALARM OUT1 | 黒 |
| ⑥ | ALARM OUT2 | 桃 |

［注］配線に際し、以下の事にご留意ください。

- RS-485・アラーム入出力ケーブルについては、配線後、裸線部分が露出しないように絶縁処理を施してください。
- 同軸ケーブルのBNCコネクタ（金属部分）が外部の金属と触れないようにしてください。
- アナログHD信号の延長距離は、5C2Vケーブルの場合に最大500m程度です。
- 使用するケーブルやコネクタの種類および品質、配線経路、中継の有無などの条件により、映像信号の延長距離が短くなる場合があります。

# 4. 操作方法

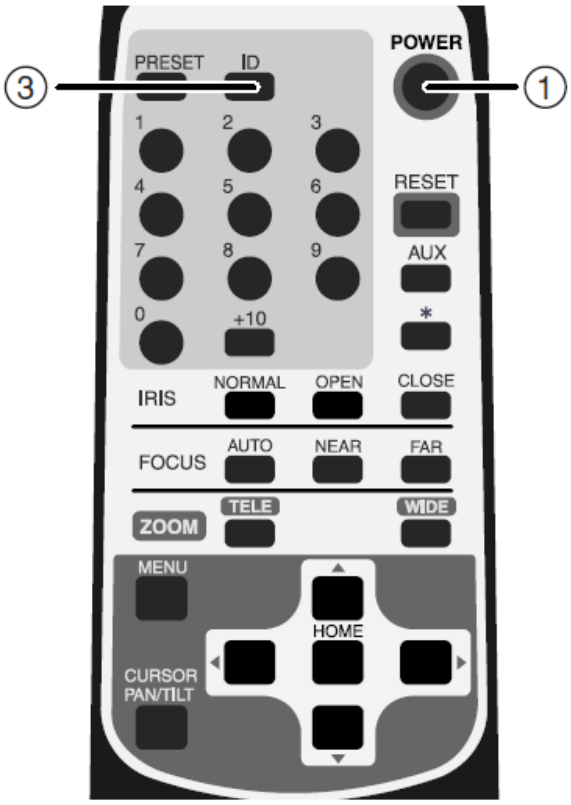
## ［1］ 電源のON／OFF




本機には電源スイッチがありません。ACアダプタをコンセントおよび本機に接続することにより電源ONとなります。
電源が入るとカメラは左図のような画面を表示して自動的に初期設定を行った後、映像を出力します。

本機は、映像画面に各種の表示をします。工場出荷状態では左図のようになっています。
①カメラタイトル
カメラごとに最大で 10 文字までのタイトルを設定できます。使用可能な文字種類は英数字および一部の記号です。タイトルを表示しないようにも設定できます。（☛P.23、P.27）
②プリセットタイトル
すべてのプリセット位置ごとに、最大で 10 文字までのタイトルを設定できます。使用可能な文字種類は英数字および一部の記号です。タイトルを表示しないようにも設定できます。（☛P.23、P.27）
プリセットタイトルは、プリセット位置を新規または上書き登録した時、および登録済みのプリセット位置を呼び出した時に表示されますが、そこからパンチルト移動やズーム・フォーカスの操作を行う（カメラの状態が変わる）と、消去されます。
③リモート ID、または RS-485 ID
赤外線リモコンまたは RS-485 を使って複数台のカメラを運用する場合、識別用の ID 番号を設定できます。工場出荷状態ではリモート ID を表示します。RS-485 ID を表示する、または ID を表示しないようにも設定できます。（☛P.23）
④パンチルト位置（☛P.23）
パンチルト位置を、正面・水平を向いた状態からの角度で表示し、ズーム位置を倍率で表示します。表示しないようにも設定できます。

［2］カメラ電源のON／OFF




（1）カメラをOFF

・ リモコンで操作可能な状態にしておいて、① POWER ボタンを押すとカメラ電源がOFFします。（ただし、待機状態のため、ある程度の電流は流れています。）

・ 映像が消え、本体のLED（発光素子）が赤色で点灯します。① POWERボタンおよび③ IDボタン以外のリモコン操作は受け付けません。

・ OFF TIME機能が働いている場合は、設定時間がくると電源が自動的にOFFします。（OSD（オン・スクリーン・ディスプレイ）による設定のP.24を参考にしてください）

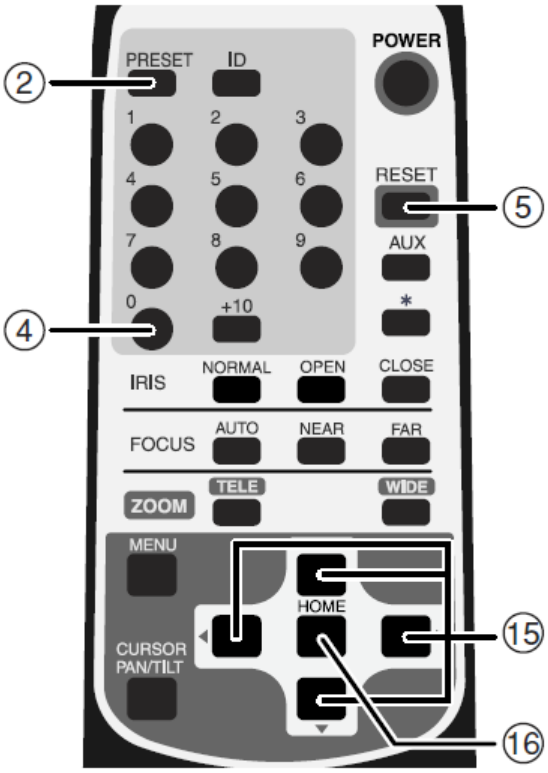
（2）カメラを ON

・ カメラOFFの状態で① POWER ボタンを押すとカメラ電源がONします。

・ 映像が映り、本体のLED（発光素子）が消灯します。これ以降、全てのリモコン操作を受け付けます。

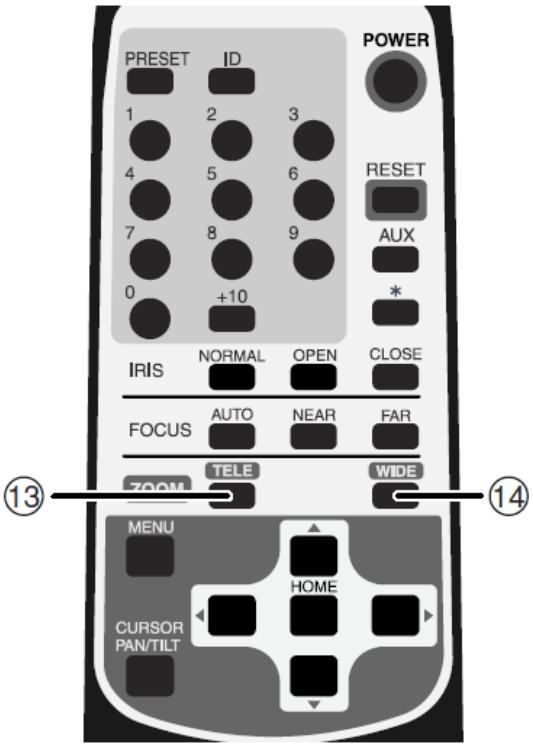
・ ID番号が変更されていると、カメラ電源がONしない場合があります。ID番号を再設定し、ボタンを押してください。

［3］ パン･チルトの操作

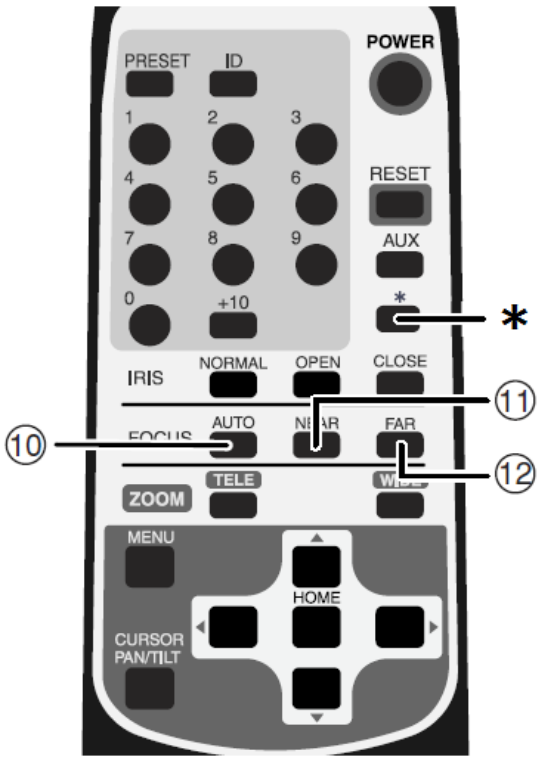



・ 画面を見ながら、見たい方向の
⑮ ▲▼◀▶ （上下左右）方向の矢印ボタンを押します。
・ 細かく動かすには、短くボタンを押します。大きく動かすには、ボタンを押し続けます。
・ 動作スピードは、ズームポジションにあわせて速度が変わるAUTOモードと、独自設定できるMANUALモードがあります。
（OSD（オン･スクリーン･ディスプレイ）による設定のP.27を参考にしてください）
・ ⑯ HOME ボタンを押すと、工場出荷設定ではカメラは正面30度下方を向き、レンズはWIDE端になります。ホームポジションは、プリセット番号「0」として、任意設定できます。
（ ② PRESET ボタンを押し、④ 0 ボタンを押す。）設定後は④ 0 ボタンあるいは⑯ HOME ボタンを押すと、ホームポジションが呼び出されます。（P.20参照）
・ カメラの向きを手で動かしてしまったら、⑤ RESET ボタンを押します。カメラが記憶しているPAN･TILT位置と実際の位置を合わせます。

［4］ レンズ動作




（1） ズーム動作
・ ZOOMの⑬ TELE 、⑭ WIDE ボタンを押し、被写体のズームイン（画面上の被写体を大きく）、ズームアウト（画面上の被写体を小さく）を行います。




（2） フォーカス動作

・ FOCUSの⑩ AUTO ボタンを押すと、フルオートフォーカスの状態になります。

＊ボタンを押すと、一度だけフォーカスが調整されます。

ただし、以下のような被写体では、ピントが合いにくい場合があります。

■白い壁や夜景など明暗の差がない被写体

■強い光が反射している被写体

■動きが速い被写体

■ブラインドなど横じまの多い被写体

■水滴や汚れのついたガラス越しの被写体

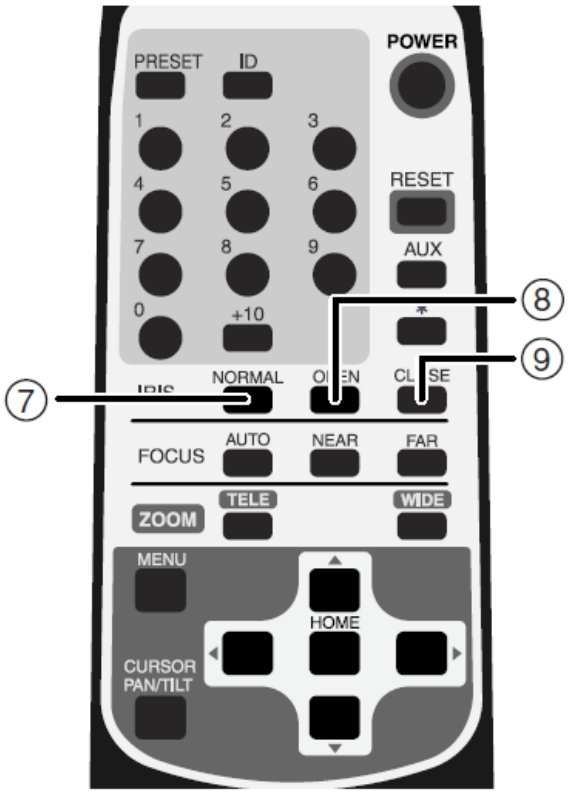
■細かい縦縞のある被写体

■暗い被写体（特に低速シャッターを長く設定した場合）

・ ピントをマニュアルで調節する場合には、⑪ NEAR 、⑫ FAR ボタンで調整します。

⑪ NEAR ボタンを押すと、ピントが手前側へ移動します。

⑫ FAR ボタンを押すと、ピントが遠方側へ移動します。




（3） レンズ絞り（アイリス）

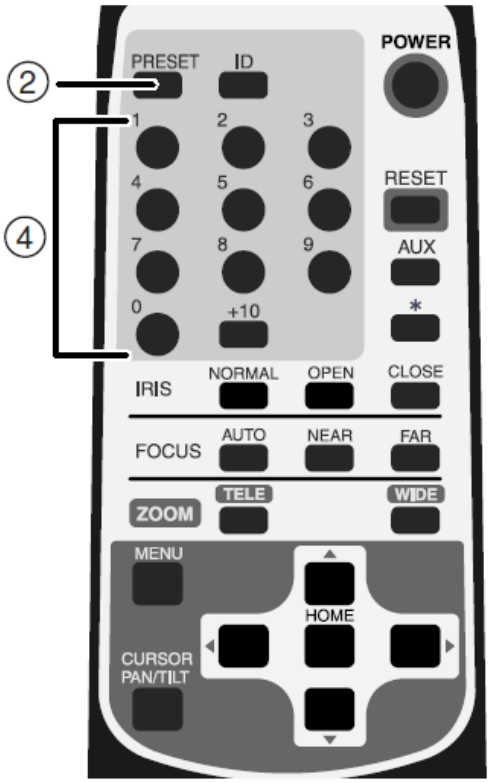
・ レンズ絞り（アイリス）は常にオートアイリス（被写体が変化しても明るさは一定になる自動調整モード）の状態になっています。

・ IRISの⑧ OPEN 、⑨ CLOSE ボタンを押すと、オートアイリス状態のまま明るさが変化します。（オートアイリスの基準レベルが変化します。）

・ ⑦ NORMAL ボタンを押すと、（オートアイリス状態のまま）標準の明るさになります。

## [5] プリセットの操作

カメラヘッドの向き、ズーム位置、フォーカスの状態、明るさの状態を登録することができます。
OSDメニュー[MAIN CONTROL][CAMERA2 PRESET]を[ON]に設定しおくと、上記項目のほかに[CAMERA2]の設定も同時に登録できます。(参照P.25)
登録件数は、最大17件(番号「0」～「16」)です。本体電源をOFFしても登録内容は消えません。



(1) プリセットの登録

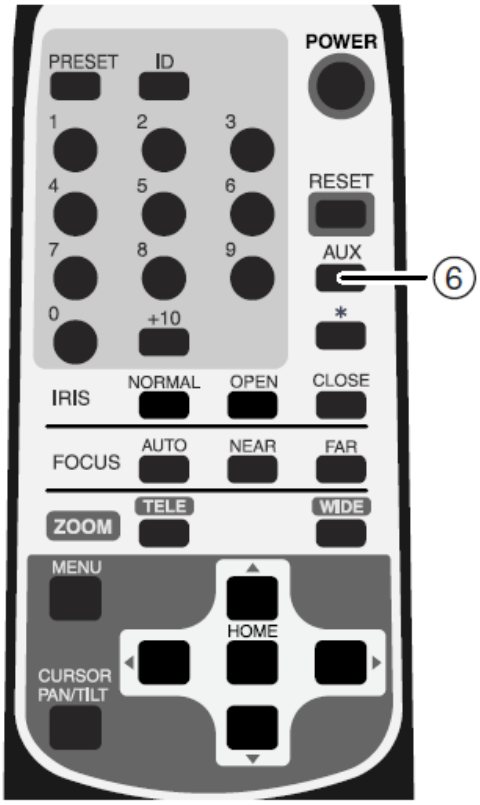
- カメラヘッドの向き、ズーム位置、フォーカスの状態、明るさの状態を決めます。
  ([CAMERA2]の設定も同時に登録したい場合は、OSDメニュー[MAIN CONTROL][CAMERA2 PRESET]を[ON]に設定しておきます。)
- ② **PRESET** ボタンを(一度)押すと、本体のLED(発光素子)が緑色点滅(0.2秒間隔)し、画面上に[PRESET]の文字が点滅表示されます。キャンセルする場合は、もう一度② **PRESET** ボタンを押します。
- 続いて、④ **0** ～ **＋10** ボタンによりプリセット番号「0」～「16」を入力します。
  (**＋10** ボタンは10以上の数字を入力するときに使用します。「10」の場合は **＋10** ボタンを押し, つぎに **0** ボタンを押します。)
- 本体のLED(発光素子)が消灯し、左図の確認画面が表示されますので、保存する/しない(YES/NO)を選択します。
  入力した番号が既に登録済みの場合は、上書き(Overwrite)する/しないを選択します。
- OSDメニュー[MAIN CONTROL]の[SET INDICATE]を[OFF]に設定した場合は、Save/Overwriteの確認画面を表示せず、即時に上書き登録します。

(2) プリセットの実行

- ④ **0** ～ **＋10** ボタンを押すと、登録されているカメラヘッドの向き、ズーム位置、フォーカスの状態、明るさの状態にセットされます。

(**＋10** ボタンは10以上の数字を入力するときに使用します。「10」の場合は **＋10** ボタンを押し、つぎに **0** ボタンを押します。)

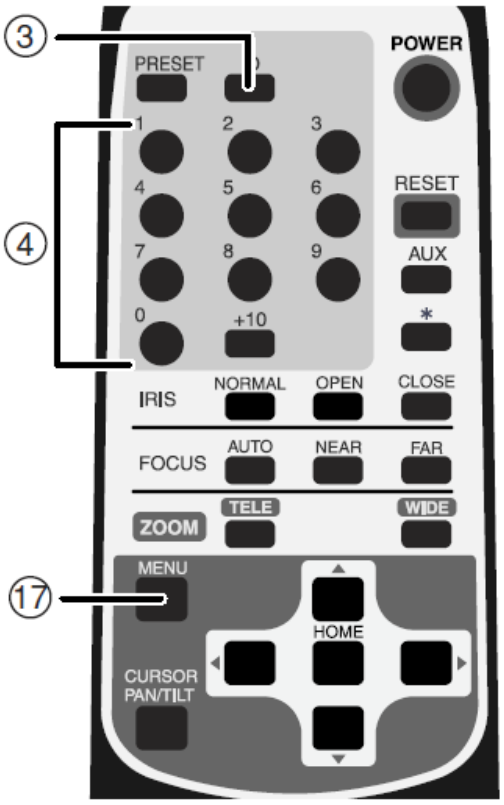
［6］ 外部機器制御




この機能を有効にするには、あらかじめ
OSDメニュー［ALARM］［ALARM OUT2］の設定を
［ENABLE］（有効）にしておきます。（参照P.28）
⑥ AUX ボタンを（一度）押すと、アラーム
出力〈2〉からアラーム信号が出力されます。
もう一度押すとOFFになります。
アラーム出力〈2〉から信号を出力している間は、
画面の右上に「AUX ON」と表示します。
アラーム出力〈2〉に外部機器を接続すれば、
リモコンから出力信号をON/OFFすることで、
外部機器の制御ができます。

# 5. ID番号（REMOTE ID）

複数台のカメラが隣接して設置してある場合、リモコンで操作をすると、受信したカメラは全て一斉に同じ動作をします。このような場合、各カメラにあらかじめID番号を設定しておくと、リモコンからID番号を指定することで個別にカメラを操作することができます。
ID番号は、最大9台まで割り当てることができます。




（1） ID 番号を設定する

・ ID番号を設定するカメラだけ電源をONします。隣接するその他のカメラの電源はOFFにします（ACアダプタをコンセントから外します）。
・ 本体のREMOTE ID番号を設定します。（OSD（オン・スクリーン・ディスプレイ）による設定P.23を参考にしてください）。設定したら、メニュー画面を⑰ MENU ボタンで消して、繰り返し全てのカメラにID番号を設定します。

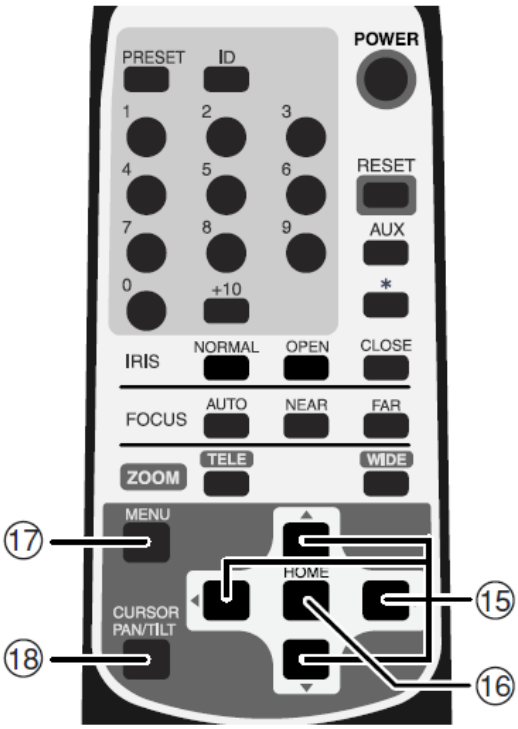
（2） カメラの個別操作

・ ③ ID ボタンを押すと、隣接する全てのカメラのLED（発光素子）が点滅を始めます（0.4秒間隔）。キャンセルする場合は、もう一度③ ID ボタンを押します。続いて④ 1～9 ボタンを押すと、LED（発光素子）が消灯し、ID番号による個別操作が可能となります。以後リモコンを操作すると選択されたカメラだけが動作します。

（3） 個別操作解除

・ ③ ID ボタンを連続して2秒以上押し続けると、本体LEDランプが点滅から点灯に変わります。点灯に変わったら、③ ID ボタンを離します。以後、個別操作は解除され、リモコンを操作すると、隣接する全てのカメラが動き始めます。
・ 電源を立ち上げ直してもIDによる個別操作は解除されます。

# 6. OSD(オン・スクリーン・ディスプレイ)による設定




⑰ **MENU** ボタンを押すと、OSDメニューがON、OFFします。また、階層メニューに入った場合は、ボタンを押すと一つ前の画面に戻ります。OSDメニュー表示においては、⑮⑯ ▲▼◀▶ **HOME** ボタンを使用し、操作をします。

⑱ **CURSOR PAN/TILT**ボタンは使用しません。

## ● OSD メニュー

| [ 1 ] MAIN CONTROL | | | |
|---|---|---|---|
| 名 称 | | 機 能 説 明 | 工場出荷設定 |
| 1 | CAMERA TITLE | カメラタイトルを画面右下に表示します。[ON/OFF]が設定できます。 | ON |
| 2 | PRESET TITLE | ホームおよび1～16のプリセットポジションごとに設定したタイトルを、画面左上に表示します。[ON/OFF]が設定できます。 | ON |
| 3 | ID NUMBER | 画面右下にID番号を表示します。[OFF/REMOTE/RS-485]から選択できます。ID番号を表示しない場合は[OFF]を選択します。 | REMOTE |
| 4 | SET INDICATE | プリセットポジション登録時に確認画面を表示します。[ON/OFF]が設定できます。 | ON |
| 5 | PAN TILT POSITION | 現在のパンチルト位置を正面[0,0]からの角度で表示します。[ON/OFF]が設定できます。 | ON |
| 6 | RS-485 ID | RS-485通信上のIDアドレスを[1～223]の範囲で設定できます。最大223台のカメラが個別にコントロールできます。 | 1 |
| 7 | RS-485 END | カメラ本体に内蔵されているRS-485終端抵抗の設定が[ON/OFF]できます。(RS-485インターフェース上に接続される通信機器において、最も長い経路となる両端の機器には、信号減衰防止のための終端抵抗をつける必要があります。) | OFF |
| 8 | REMOTE ID | 1台のリモコンで最大9台のカメラを個別にコントロールするためのID番号を[1～9]の範囲でカメラ本体に設定します。 ID番号を設定しない場合は[OFF]にします(画面上の表示は[000]になります)。 | OFF |

| [ 1 ] MAIN CONTROL | | | |
|---|---|---|---|
| 名 称 | | 機 能 説 明 | 工場出荷設定 |
| 9 | OFF TIME | 何も操作されない状態で設定した時間が経過すると、自動的にカメラ電源がOFFになります。[OFF, 40min, 1h, 2h, 3h, 4h, 5h]が設定できます。<br>[OFF]に設定すると、この機能は働きません。<br>リモコンの① **POWER** ボタンを押すと再び電源が入ります。 | OFF |
| 10 | AUTO RETURN | パン・チルト・ズーム動作後、何も操作されない状態で設定時間が経過すると、自動的にホームポジションへ戻ります。[OFF, 30s, 1min, 2min, 5min, 10min, 20min, 30min]が設定できます。[OFF]に設定すると、この機能は働きません。<br>なお、ホームポジションはプリセット番号「0」で任意に登録できます。 | OFF |
| 11 | CAMERA2 PRESET | それぞれのプリセットポジションに、[CAMERA2]項目で設定した内容を登録できるようにします。[ON/OFF]が設定できます。 | OFF |
| 12 | COC CONTROL | CoCの制御を行う機器を[RSU/DVR]から選択できます。。<br>RSU:RSU-400HD-A、DVR:デジタルビデオレコーダー | RSU |

| [ 2 ] CAMREA1 | | | |
|---|---|---|---|
| 名 称 | | 機 能 説 明 | 工場出荷設定 |
| 1 | E-ZOOM MAX | 電子ズームの最大倍率[OFF, ×1.5, ×2, ×2.5, ×3, ×4, ×6, ×8, ×10]が設定できます。<br>リモコンのZOOM ⑬ **TELE** ボタンを押し続けると、光学12倍ズームが終了した地点から自動的に電子ズーム領域へ入ります。 | OFF |
| 2 | VIDEO SETTING | 出力するビデオフォーマットを設定できます。各フォーマットは、<br>[走査線数]@[フレームレート][センサー読み出しモード]のように表示します。<br>標準(2560(H)x 1440(V) の領域から読み出したデータをリサイズします) :<br>1080@30, 1080@25, 720@30, 720@25<br>Narrow (1980(H)x 1080(V) の領域を切り出すため画角が少し狭くなります) :<br>1080@30n, 1080@25n<br>Binning(2560(H)x 1440(V) の領域から 2X2 画素単位で平均値を読み出します) :<br>720@30b, 720@25b<br>※設定を変更して⑰ **MENU** ボタンを押すと、カメラが再起動して画面サイズが変更されます。 また、SHUTTER/SLOW の設定が工場出荷に戻ります。<br>SHUTTER/SLOW を工場出荷以外で使用する場合は再設定が必要です。 | 1080@30 |
| 3 | SHUTTER | 露出の制御をフルオートでカメラに任せる場合は[AUTO]に設定し、<br>シャッター速度を固定して露出制御する(シャッター優先 AE)場合には、<br>[AUTO]以外の値を設定します。<br>設定可能な値は、VIDEO SETTING で選択しているビデオフォーマットの<br>フレームレートによって、以下のように変化します。<br>※VIDEO SETTING の設定を変更すると、SHUTTER および SLOW の設定は、すべて工場出荷状態(AUTO および OFF)に戻ります。 | AUTO |

| [ 2 ] CAMREA1 | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 名 称 | | | 機 能 説 明 | 工場出荷設定 |
| | | | 720@30 または 720@30b<br>[AUTO,1/60,1/100,1/125,1/250,1/500,1/1000,1/2000,1/4000,1/8000]<br>720@25 または 720@25b<br>[AUTO,1/50,1/100,1/120,1/215,1/425,1/1000,1/1750,1/3500,1/8000]<br>1080@30 または 1080@30n<br>[AUTO,1/30,1/60,1/100,1/125,1/250,1/500,1/1000,1/2000,1/4000,1/8000]<br>1080@25 または 1080@25n<br>[AUTO,1/25,1/50,1/100,1/120,1/215,1/425,1/1000,1/1750,1/3500,1/8000] | AUTO |
| | | SLOW | SHUTTER 設定を[AUTO]にしている場合に限り、低速シャッター機能の[OFF/AUTO]が設定できます。<br>[AUTO]に設定すると、被写体が暗くなった場合、自動的にシャッター速度を低速側[1/30 または 1/25 まで]に制御します。 | OFF |
| 4 | ICR | | DAY/NIGHT機能(赤外カットフィルタ脱着機能)の設定[ON/OFF/AUTO]ができます。<br>[AUTO]では明るさに応じて自動的にフィルタを脱着します。赤外カットフィルタが外された状態では、画像は白黒に切り換わります。 | OFF |
| 5 | | AUTO LEVEL | 白黒からカラーに切り換わるタイミング[1～15]が選択できます。<br>とくに赤外照明が強い場合は、ハンティング防止のため、数値を上げて使用してください。 | 5 |
| 6 | AGC GAIN | | AGCの最大ゲイン[9dB, 12dB, 15dB, 18dB, 21dB, 24dB, 27dB, 30dB, 33dB, 36dB, 39dB, 42dB, 45dB, 48dB, 51dB, 54dB]が設定できます。<br>AGCは、被写体が暗くなった場合、CMOSセンサーからの信号を増幅して被写体を見えやすくする機能です。 | 48dB |
| 7 | EIS | | 電子式ブレ補正機能です。[ON/OFF]が設定できます。<br>カメラの振動を検知すると、映像処理によって画面上の揺れを軽減します。<br>振動の大きさや速さによっては、十分な効果が得られない事があります。 | OFF |

| [ 3 ] CAMREA2 | | | |
|---|---|---|---|
| 名 称 | | 機 能 説 明 | 工場出荷設定 |
| 1 | BLC | 逆光補正機能が[ON/OFF]できます。<br>背景が非常に明るい場合、手前の被写体が暗くなるのを軽減するように、露出を明るく制御します。 | OFF |
| 2 | WDR | ダイナミックレンジ補正機能が[ON/OFF]できます。<br>背景が非常に明るい場合、手前の被写体が暗くなるのを軽減するように、映像の階調を補正します。 | OFF |
| 3 | AP GAIN | 輪郭補正レベル[0～4]を選択できます。 | 2 |
| 4 | WB | ホワイトバランスの設定モード[ATW, ATW-L, AWC, INDOOR, OUTDOOR, MWB]が選択できます。 | ATW |

[ 3 ] CAMREA2

| 名 称 | 機 能 説 明 | 工場出荷設定 |
|---|---|---|
| ホワイトバランスの設定モードについて | | ATW |
| ATW | ホワイトバランスを常時自動追尾で合わせます。<br>画像全体が単一色だと、ホワイトバランスが合いにくい場合があります。 | |
| ATW-L | 低い色温度を優先でホワイトバランスを常時自動追尾で合わせます。<br>画像全体が単一色だと、ホワイトバランスが合いにくい場合があります。 | |
| AWC | ホワイトバランスをワンプッシュで合わせます。<br>[AWC]を選択し、⑯ HOME ボタンを押すと、その画面状態で、自動的にホワイトバランスを合わせます。(この調整は数秒で終了し、調整値は固定されます。) | |
| INDOOR | 室内で使用する場合に選択します。色温度は3200Kで想定されています。 | |
| OUTDOOR | 屋外で使用する場合に選択します。色温度は6300Kで想定されています。 | |
| MWB | 色の傾向を好みで変えることができます。 | |
| MWB-R | [MWB]を選択した場合の赤色の傾向[0～60] が設定できます | 30 |
| MWB-B | [MWB]を選択した場合の青色の傾向[0～60]が設定できます。 | 30 |

[ 4 ] MASKING

| | 名 称 | 機 能 説 明 | 工場出荷設定 |
|---|---|---|---|
| 1 | MASK | マスキング機能の[ON/OFF]が選択できます。<br>撮影される画像のなかの隠したい部分にマスクを施す機能です。<br>パン・チルト・ズーム動作に連動しますが、ズーム位置やカメラの向きによってマスク表示の追従が遅れる場合があります。<br>エリアデータを設定後、[OFF]を選択してマスクの表示が消えても、エリアデータは消えません。 | OFF |
| | AREA1～8 | [MASK]で[ON]を選択した場合に、8種類のエリアごとにマスキングの詳細設定ができます。<br>[AREA]の[1～8]から設定したいエリアを選択します。 | 1 |
| | DISPLAY | エリアごとにマスク表示の[ON/OFF]を設定します。<br>[SIZE/LOCATION]でマスクデータを設定後、[OFF]を選択して表示を消しても、マスクデータは消えません。 | --- |
| | SIZE/LOCATION | マスクの大きさと位置を設定します。<br>[SIZE/LOCATION]設定画面に入ると、画面左上に[CONTROL]表示が点滅し、パンチルトズーム制御ができる状態になっていますので、カメラの向きやズーム位置を決め、⑯ HOME ボタンを押します。<br>画面の中央に、マスクの左上を示す四角形が点滅表示されます。<br>⑮ ▲▼◀▶ ボタンでマスクの左上位置を決め、⑯ HOME ボタンを押します。<br>⑮ ▲▼◀▶ ボタンでマスクの右下位置を決め、⑯ HOME ボタンを押します。<br>大きさと位置の設定を終了し、一つ上の画面に戻ります。 | |

| [ 4 ] MASKING | | | |
|---|---|---|---|
| 名 称 | | 機 能 説 明 | 工場出荷設定 |
| | COLOR | マスクの表示色を設定します。選択できる色は、<br>[BLUE, PURPLE, RED, YELLOW, CYAN, GREEN, WHITE, GRAY]です。 | BLUE |
| | CLEAR | 選択しているエリアのマスクデータを消去します。 | |
| | CANCEL | 選択しているエリアに対して操作した内容をキャンセルし、以前に保存済みの内容に戻します。 | |
| **[注]マスキング機能は、ズーム位置やカメラの向きによって隠しておきたい部分が見えてしまう場合があり、絶対的なものではありません。非公開情報をこの機能で隠すことはお避けください。** | | | |

| [ 5 ] TITLE SET | | | |
|---|---|---|---|
| 名 称 | | 機 能 説 明 | 工場出荷設定 |
| 1 | CAMERA | カメラ本体の名称を登録できます。複数台のカメラを使用する場合に便利です。<br>[CAMERA]にカーソルをおき、▶ ボタンを押し、設定キャラクタに移ります。<br>▲▼ ボタンで文字を変え、◀▶ ボタンを押し文字間の移動をします。<br>1文字ずつ設定していき、最大10文字まで設定できます。<br>設定後、⑯ **HOME** を押して終了させます。 | CAMERA |
| 2 | PRESET1～16 | すべてのプリセットポジション名称を個別登録できます。<br>[PRESET][1～16]から、設定したいポジション番号を選択します。 | 1 |
| | -TITLE | [-TITLE]にカーソルをおき、▶ ボタンを押し、設定キャラクタに移ります。<br>▲▼ ボタンで文字を変え、◀▶ ボタンを押し文字間の移動をします。<br>1文字ずつ設定していき、最大10文字まで設定できます。<br>設定後、⑯ **HOME** を押して終了させます。 | PRESET<br>01～16 |
| 3 | HOME | ホームポジションに任意の名称を登録できます。<br>[HOME]にカーソルをおき、▶ ボタンを押し、設定キャラクタに移ります。<br>▲▼ ボタンで文字を変え、◀▶ ボタンを押し文字間の移動をします。<br>1文字ずつ設定していき、最大10文字まで設定できます。<br>設定後、⑯ **HOME** を押して終了させます。 | HOME |

| [ 6 ] PAN TILT | | | |
|---|---|---|---|
| 名 称 | | 機 能 説 明 | 工場出荷設定 |
| 1 | MOTOR SPEED | パン・チルト動作時におけるモータスピードの設定で[AUTO/MANUAL]のどちらかを選択できます。<br>[AUTO]はズーム位置により動作スピードが自動的に可変します。<br>[MANUAL]を選択すると、8段階の中から任意の動作スピードを選択できます。 | AUTO |
| | SPEED | [MOTOR SPEED]が[MANUAL]の場合に、動作スピードを[0～7](0:最速)の中から選択できます。 | 0 |
| 2 | L/R DIRECTION | パン動作の左右方向を入れ替えます。 | OFF |

| [ 6 ] PAN TILT | | | |
|---|---|---|---|
| 名 称 | | 機 能 説 明 | 工場出荷設定 |
| 3 | DOME COVER | チルト動作範囲を制限します。 | OFF |
| 4 | PRESET STILL | [ON]にすると、プリセットポジション間の移動時の画像が(移動前の)静止画になります。 このモードでは、(ホームポジションを含む)プリセットポジション間の移動操作はできますが、パン・チルト・ズーム操作はできません。ホームポジションと設定されたプリセットポジション以外の画像を隠したいときに有効です。<br>(ただし、リモコンの RESET ボタンを押した場合のみ静止画にはなりません。)<br>([ON/OFF]を設定します。) | OFF |
| 5 | FLIP ANGLE | パン動作の回転角度が90° (カメラが真下を向いた状態)を越えると、画像は天地が逆転し、たとえば天井が画面の下側にある画像になります。<br>そのような場合、本カメラでは自動的に画像の上下左右が反転します。<br>画像が反転する角度[OFF, 90° , 100° , 110° , 120° , 130° , 140° ]が選択できます。(画像反転させたくない場合は[OFF]に設定します。) | 120 |
| 6 | POWER ON POSITION | 電源投入後のパンチルト位置を[HOME/OFF]のどちらかに設定できます。<br>[HOME]の設定では、初期化後にホームポジションに移動します。<br>[OFF]の設定では、初期化後に、最後に電源OFFした時のパンチルト位置に移動します(ただしズーム位置はワイド端になります)。 | HOME |

| [ 7 ] ALARM | | | |
|---|---|---|---|
| 名 称 | | 機 能 説 明 | 工場出荷設定 |
| 1 | ALARM IN1 | アラーム入力端子〈1〉に入力が入った場合に移動するプリセットポジション[PRESET1～16]を設定できます。 | PRESET01 |
| 2 | ALRAM LOCK | [ON]にすると、アラーム入力端子に入力が入っている間、ほかの操作を禁止できます。 ([ON/OFF]を設定します。) | OFF |
| 3 | ALARM IN2 | アラーム入力端子〈2〉に入力が入った場合に移動するプリセットポジション[PRESET1～16]を設定できます。 | PRESET02 |
| 4 | ALARM OUT1 | アラーム入力端子〈1〉〈2〉に入力が入り、プリセット動作が完了したときに、アラーム出力端子〈1〉から出力する信号の時間[0.1s, 0.2s, 0.5s, 1s, 2s, 5s]が選択できます。 | 0.1s |
| 5 | ALARM OUT2 | [ENABLE]にすると、アラーム出力端子〈2〉が使用できます。<br>リモコンの ⑥ AUX ボタンを(一度)押すとアラーム出力〈2〉からアラーム信号が出力され、もう一度押すとOFFになります。<br>([ENABLE/DISABLE]を設定します。) | DISABLE |

# 7. アラーム入出力の設定

## [1] アラーム入力

アラーム入力〈1〉〈2〉のそれぞれの端子をGNDとショートさせることにより、信号入力モードになり、あらかじめOSDにて設定されたプリセットポジションへ移動します。

（1）アラーム入力〈1〉〈2〉のプリセットポジションの設定（参照P.28）

（2）アラーム入力時のロックモード（参照P.28）

## [2] アラーム出力

アラーム入力〈1〉〈2〉のどちらかの端子に入力が入るとプリセット動作が完了後、あらかじめOSDにて設定された時間、アラーム出力〈1〉からアラーム信号を出力します。

（1）アラーム出力〈1〉の時間設定（参照P.28）

（2）アラーム出力〈1〉信号仕様

オープンコレクタ出力　最大DC24V、30mA

OSDの設定によりアラーム出力〈2〉（外部出力端子）からの信号出力をリモコン⑥ AUX ボタンから[ON/OFF]できます。

（3）アラーム出力〈2〉（外部機器端子）の設定（参照P.28）

（4）アラーム出力〈2〉信号仕様

オープンコレクタ出力　最大 DC24V、30mA

● アラーム入出力端子（6P コネクタ（黒））

| ピン番号 | コード色 | 端子名称 | | 信号方式 |
|---|---|---|---|---|
| ① | 青 | ALARM IN1 | 入力〈1〉 | 無電圧メイク接点 |
| ② | 紫 | GND | | |
| ③ | 灰 | ALARM IN2 | 入力〈2〉 | 無電圧メイク接点 |
| ④ | 白 | GND | | |
| ⑤ | 黒 | ALARM OUT1 | 出力〈1〉 | オープンコレクタ出力 |
| ⑥ | 桃 | ALARM OUT2 | 出力〈2〉 | オープンコレクタ出力 |

**[注]外部機器接続に際しては、定格範囲内で使用ください。**

# 8. RS-485の設定

RS-485を使用して制御するには、5Pコネクタ（白）のRS-485端子を、RS-485制御機器に配線、接続します。
RS-485通信上のIDアドレスを各カメラに設定することにより、最大223台のカメラを、1台のパソコンあるいはコントローラからコントロールできます。
信頼性を確保するためにはシールド付ツイストペア線を使用し、DATA(＋)、DATA(－)とツイストペア、GNDとシールドを、それぞれ接続してください。
カメラ本体および制御機器を保護するため、接続するときは必ずすべての機器の電源をOFFにしてください。

● **通信仕様**

・通信方式 ： 調歩同期式半二重
・通信速度 ： 9600bps
・スタートビット ： 1ビット
・ストップビット ： 1ビット
・パリティービット ： なし

● **ピン配列**

| ピン番号 | コード色 | 信号名称 | 信号の役割 |
|---|---|---|---|
| ① | 茶 | DATA(＋) IN | ＋側 送受信データ 入力 |
| ② | 赤 | DATA(－) IN | －側 送受信データ 入力 |
| ③ | 橙 | DATA(＋) OUT | ＋側 送受信データ 出力 |
| ④ | 黄 | DATA(－) OUT | －側 送受信データ 出力 |
| ⑤ | 緑 | GND | GND |

**［1］ 終端抵抗の設定**

信号の減衰防止のため、RS-485インターフェース上に接続される通信機器において最も長い経路になる両端の機器に終端抵抗をつける必要があります。
OSDメニュー[MAIN CONTROL] [RS-485END]により、カメラに内蔵されている終端抵抗の設定を[ON/OFF]します。（参照P.23）

**［2］ ID アドレスの設定**

OSDメニュー[MAIN CONTROL] [RS-485ID]により、RS-485通信上のIDアドレス[1～223]を設定します。（参照 P.22）

データフォーマット仕様およびコマンド一覧表が必要な場合は、販売店にお問い合わせください。

**［注］RS-485で制御する場合、コマンドを受信してから1分間は、リモコンによる制御を受け付けないようになっています。**

# 9. 各種モードの設定

本体底面にある4PディップスイッチNo.1、No.2のON、OFF切換により下記モードへの設定が可能です。

**[注]未使用のディップスイッチNo.3とNo.4はOFFのままにしてください。**

**[1] オプションユニット RSU-400HD-A やデジタルレコーダーの CoC 機能を使用する場合**

オプションユニットRSU-400HD-AやデジタルレコーダーのCoC機能を使用する場合は、ディップスイッチNo.1をONにして電源を投入します。

**[注]RSU-400HD-AやデジタルレコーダーのCoC機能を使用しないときは必ずOFFにしてください。 リモコンによる操作ができなくなります。**

**[注]RSU-400HD-Aを使用する場合するとREMOTE IDが有効になり、カメラのREMOTE IDは無効になります。**

**[2] 設定の初期化**

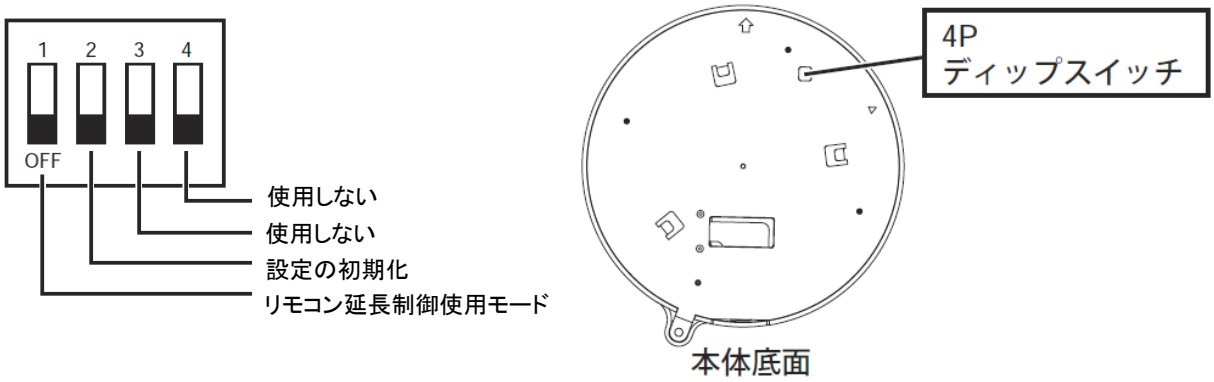
ディップスイッチNo.2をONにして電源を投入すると、パン・チルトの設定、レンズの設定、プリセット設定およびOSD(オン・スクリーン・ディスプレイ)によるカメラの設定がすべて工場出荷設定に戻ります。正常に起動したら、ディップスイッチNo.2をOFFに戻します。

**[注]初期化後は必ずOFFにしてください。ONにしたままだと、電源を投入する度に設定が初期化され、各設定が記憶されません。**

● **ピン配列**

| ピン番号 | 通常 | 操作 | 機能 |
|---|---|---|---|
| 1 | OFF | ON | CoC 機能モード |
| 2 | OFF | ON → OFF | 設定の初期化 |
| 3 | OFF | OFF のまま | 使用しない 通常 OFF |
| 4 | OFF | OFF のまま | 使用しない 通常 OFF |

● **4ピンディップスイッチ**



# 10. 故障かな？と思ったら

| 現象 | 確認してください | 参照ページ |
|---|---|---|
| モニタに画像が映らない、あるいは映像が暗い | カメラ本体とモニタがビデオケーブルで正しく接続されていますか。モニタの入力端子は間違っていませんか。 | ☛P.15 |
| | RSU-400HD-Aを使用している場合、カメラ出力端子→RSU-400HD-A入力端子、RSU-400HD-A出力端子→モニタ入力端子、になっていますか。 | RSU-400HD-A取扱説明書 |
| | ACアダプタはコンセントに正しく接続されていますか。 | ☛P.15 |
| | ACアダプタ側のプラグがカメラ本体側のDCジャックに正しく接続されていますか。 | ☛P.15 |
| | ACアダプタのコードやビデオケーブルが傷んでいませんか。断線あるいは接触不良ではありませんか。 | ☛P.15 |
| | 電源コンセントには正しい電圧（AC100V）が供給されていますか。ブレーカが働いていませんか。 | ☛P.15 |
| | レンズ絞り（アイリス）が CLOSE 側になっていませんか。 | ☛P.19 |
| | ズームが望遠側にあり、ダークな単色系の被写体を撮影していませんか。 | ☛P.18 |
| | LED（発光素子）が赤色点灯していませんか。このときカメラ電源がOFFの状態です。 | ☛P.17 |
| | OFF TIME機能が動作して、カメラ電源がOFFになっていませんか。（気が付かないまま電源を再投入すると、無操作状態が続いた場合、またカメラ電源がOFFになります。） | ☛P.17, 24 |
| 電源投入時にエラーが出て起動しない | 電源ラインにノイズが多い環境では、正常に起動できない事があります。ACアダプタが接続されている商用電源の状態をチェックし、ノイズ混入や電圧変動などの問題が無いか確認したうえで、電源の再投入をお試しください。 | ☛P.15, 16 |
| オートフォーカスが合わない | マニュアル設定モードになっていませんか。AUTOボタンを押し、オートフォーカスモードにしてください。 | ☛P.19 |
| | 濃淡の少ない被写体や動きの速い被写体を撮影していませんか。（オートフォーカスには苦手とする被写体があります。） | ☛P.19 |

| 現象 | 確認してください | 参照ページ |
|---|---|---|
| リモコン操作が<br>できない | 異なった ID 番号が設定されていませんか。 | ☛P.22 |
| | リモコンの電池残量を確認してください。 | ☛P.11 |
| | 太陽光やインバータ蛍光灯の光が受光部に入ると、リモコンからの信号を正しく受光できない可能性があります。光を遮ったうえで、リモコン操作をしてください。 | ☛P.11 |
| | 底面にあるディップスイッチのNo.1がONになっていませんか。ON状態だと、リモコン操作ができません。 | ☛P.31 |
| | OSD上で[PAN TILT][PRESET STILL]が[ON]になっていませんか。ON状態だとパン・チルト・ズーム操作ができません。 | ☛P.27 |
| | RS-485制御を併用していませんか。RS-485コマンドを受信後1分間は、リモコン制御を受け付けない仕様です。<br>最後にRS-485コマンドを受信してから1分以上経過すれば、リモコン制御を受け付けるようになります。 | ☛P.30 |
| 白黒画像になる | 本カメラには白黒切換機能があります。設定をご確認ください。 | ☛P.24 |
| 白黒画像に<br>切り換わらない | OSD上で[CAMERA1][ICR]が[OFF]になっていませんか。<br>OFFになっているとDAY/NIGHT機能が動作しません。 | ☛P.24 |
| カラーと白黒画面が<br>頻繁に切り換わる | 赤外照明は強くありませんか。OSD上で[CAMERA1]<br>[AUTO LEVEL]の数値をあげて使用してください | ☛P.24 |
| 蛍光灯などを撮影すると<br>画面がちらつく | OSD上で[CAMERA1][VIDEO SETTING]で60Hz地域は<br>フレームレートを30fpsに設定してください。<br>50Hz地域では25fpsに設定してください。<br>または、[CAMERA1][SHUTTER]で画面のちらつきがなくなるシャッター速度に設定してください。 | ☛P.24 |
| プリセットポジションが<br>合わない | カメラヘッドの向きが手で変えられている可能性があります。リモコンのRESETボタンを押して、正しいポジションに修正してください。 | ☛P.18 |
| 画面が歪む | 電子式ブレ補正機能(EIS)が設定されていると、パン・チルト・ズームなどが動作した後に画面が歪む場合があります。<br>ブレ補正が必要ない場合は設定をOFFにしてください。 | ☛P.25 |

以上のことをお確かめのうえ、なお、異常のあるときは、お買い上げの販売店か最寄りの弊社支店・営業所までご相談ください。

# 11. 仕様

## ● 一般性能

| 項目形名 | 内容 | | |
|---|---|---|---|
| 電源電圧(本体) | DC 12V(DC 11V-16V) | | |
| 消費電力(本体) | 12W | | |
| 本体サイズ | 直径 139mm　高さ 121mm （突起物・取付金具は含まず） | | |
| 本体質量 | 900g （取付金具を含み、AC アダプタは含まず） | | |
| 映像信号方式 | アナログ HD 方式 | | |
| 映像信号出力端子 | BNC レセプタクル ／ 75Ω不平衡 | | |
| 外部制御端子 | RS-485 | 5P コネクタ(白) | 1 |
| | アラーム入出力 | 6P コネクタ(黒) | 1 |
| DC 電源入力端子 | 外部電源ジャック(EIAJ RC-5320A　電圧区分 4) | | |

## ● レンズ部

| 項目形名 | 内容 |
|---|---|
| 光学ズーム倍率 | 電動 12 倍 |
| 焦点距離 | f =　3.7mm～44.4mm |
| F ナンバ | F1.4 ～ 2.1 |
| 水平画角 | 標準　：59.2°　～5.2°<br>Narrow(切り出し)：44.6°　～3.9° |
| レンズ絞り | オート(NORMAL ／ OPEN ／ CLOSE) |
| フォーカス調整 | フルオート ／ ワンプッシュ ／ マニュアル |

## ● パン・チルト部

| 項目形名 | 内容 |
|---|---|
| パン方向<br>チルト方向 | 左　175°　右　175°<br>上　15°　下　195° |
| パン・チルト スピード | オート ／ マニュアル(8 スピード) |
| プリセットポイント | 16 ポイントおよびホームポジション |
| ホームポジション自動復帰 | 有り |
| チルト動作範囲制限 | 有り(ドームカバー装着時設定可能) |

● カメラ部

| 項目形名 | 内容 |
|---|---|
| 撮像素子 | 1/2.3 インチ CMOS センサ |
| 有効画素数 | 標準 : 2560(H)×1440(V)<br>Narrow（切り出し） : 1920(H)×1080(V) |
| 最低被写体照度 ＊ | 標準, Narrow（1080p, 720p）<br>カラー:0.7lx（50IRE）, 0.35lx（30IRE）<br>白黒 :0.08lx（50IRE）, 0.04lx（30IRE）<br>Binning （画素加算 720p）<br>カラー:0.35lx（50IRE）, 0.15lx（30IRE）<br>白黒 :0.04lx（50IRE）, 0.02lx（30IRE） |
| 電子ズーム | 最大 10 倍 |
| 逆光補正 | ON/OFF |
| ホワイトバランス | オート / ワン・プッシュ / マニュアル<br>/ 室内モード / 屋外モード |
| 同期方式 | 内部同期 |
| 解像力 | 標準 (2560(H)x 1440(V) リサイズ):<br>1080p30/25fps<br>720p30/25fps<br>Narrow (1920(H)x 1080(V) 切り出し):<br>1080p30/25fps<br>Binning (2X2 画素加算読み出し):<br>720p30/25fps |
| DAY/NIGHT 機能 | 有り |
| マスキング機能 | 有り |
| 画像反転（上下左右）機能 | 有り |
| 揺れ防止機能 | 有り |
| AGC ゲイン調整 | 有り |
| 輪郭補正レベル調整 | 有り |
| 高速シャッター | 有り |
| ワイドダイナミック機能 | 有り |

＊ フラットランプ使用による測定値

● その他

| 項目形名 | 内容 |
|---|---|
| OSD メニュー画面 | 有り（カメラ設定） |
| デイジー・チェーン接続数（RS-485） | 最大 223 台 |

# 12. 付属品

| 名称 | 数量 |
|---|---|
| ACアダプタ<br>（入力定格　AC100V-240V　 50/60Hz） | 1 |
| 電源コード | 1 |
| リモコン（RC-PTY） | 1 |
| 単 4 電池 | 2 |
| RS-485 端子・中継ケーブル（5P、コネクタ色：白） | 1 |
| アラーム入出力端子・中継ケーブル（6P、コネクタ色：黒） | 1 |
| 天井取付金具 | 1 |
| 本体固定ネジ　M3×5 | 1 |
| 取扱説明書 | 1 |
| 保証書 | 1 |

**［注］ 仕様は予告なしに変更することがありますが、ご了承ください。**

# 13. 別売オプション

| 名　称 |
| --- |
| リモコン延長ユニット　RSU-400HD-A |
| 埋込金具　EB-400 |
| 壁面取付金具　EB-401 |

[注] 仕様は予告なしに変更することがありますが、ご了承ください。

「 ELMO 」は株式会社エルモ社の登録商標です。
その他、本書に記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

# 14. 保証と修理サービスについて

■ **保証書について**

保証書は製品に添付されております。
必ず「販売店名・購入日」などが記入されている事を確認されるか、またはお客様のご購入日が確認できる書類（レシートなど）を保管してください。
保証内容をよくお読みの上、大切に保存してください。

**保証期間：お買い上げから1年**

■ **保証期間中に修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店にご連絡ください。**

保証書の記載内容により修理いたします。

■ **補修用性能部品について**

当社ではこの製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を、
製造打ち切り後8年間保有しています。
この部品保有期間を修理可能の期間とさせていただきます。

■ **ご連絡していただきたい内容**

- ご住所・ご氏名・電話番号
- 製品名・型名
- ご購入日（保証書をご覧ください）
- 故障内容
- 異常の状況（できるだけ詳しく）

■ **保証期間経過後、修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店にご相談ください。**

修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により、有料で修理いたします。

■ **保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。**

■ **長年ご使用の機器の点検をぜひ！**

熱、湿気、ホコリ、煙草の煙などの影響や、使用の度合いにより部品が劣化し故障したり、
時には安全を損なって事故につながることもあります。

| 愛情点検 | このような症状はありませんか | | ご使用中止 |
|---|---|---|---|
| | ●電源を入れても映像が出ない。<br>●映像が時々、消えることがある。<br>●変なにおいがしたり、煙が出たりする。<br>●電源を切っても映像が消えない。<br>●内部に水や異物が入った。 | ➡ | 故障や事故防止のため、<br>電源を切り、コンセントから<br>ACアダプタをはずして必ず<br>販売店にご相談ください。 |

**製品のお問い合わせは、下記営業部へ**

**株式会社エルモケイグランデ**

〒112-0002

東京都文京区小石川1丁目28−1

**Web　:　https://ek-grande.com**

**ekg-sales@ek-grande.com**